

2017年度 教育課程編成・実施の方針に照らした学修への取組の適切性に関する検証

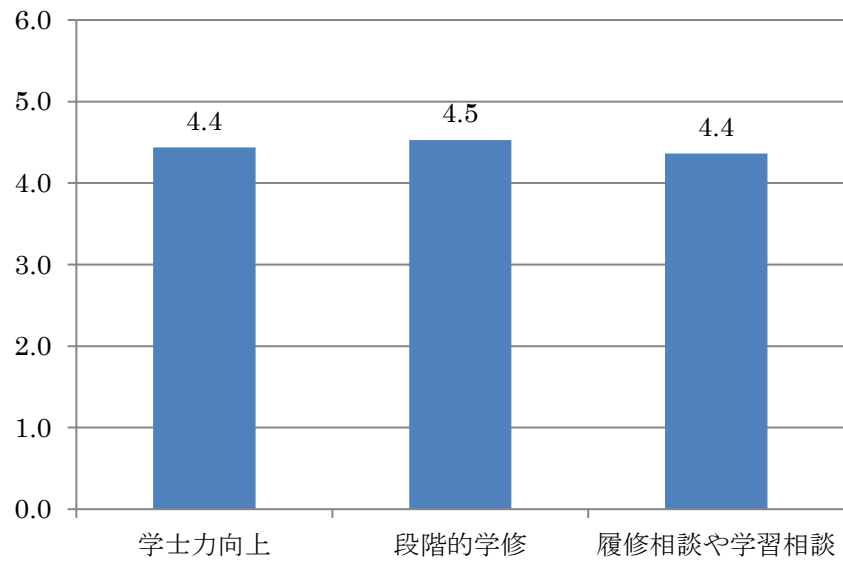
FD委員会

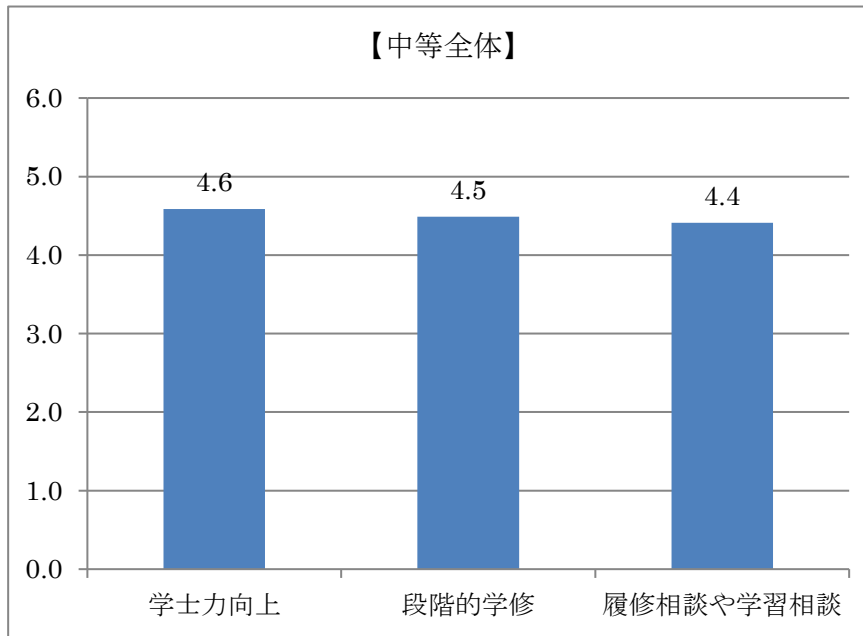
マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの姿勢ふり返り（学科／研究科専攻の教育課程編成・実施の方針）」のデータを活用した検証です。学科の教育課程編成・実施の方針については、下記または本学ホームページの「教育方針」（下記のURL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻	検証の結果
教育学科	<p>1. はじめに マイステップ「学びの姿勢ふり返り」は、カリキュラムポリシー（CP）を検証するため、学科ごとに設定されているアンケートになります。教育学科の「学びの姿勢ふり返り」は以下になります。</p> <p>（1）学科①学士力向上 問題解決型学習や協同学習を積極的に活用し、学士力としての問題解決能力、表現力、さらにコミュニケーション能力の向上を自律的に目指していくことを、カリキュラムの中で取り組んでいる。</p> <p>（2）学科②段階的学修 学科の専門領域を学修する中心となる課程では、保育士や幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・特別支援学校教諭の養成に関する社会的要請に応えるべく、保育者・教育者としての情熱や責任感を育むとともに、乳幼児・児童・生徒を科学的に理解し適切かつ柔軟な対応ができるようになる上で必要な、保育系・教育系・特別支援教育系の講義・演習・実習などを段階的に学修できるようなカリキュラムに取り組んでいる。</p> <p>（3）学科③履修相談や学習相談 子どもの安全かつ健康的な生活を実現するための実践力育成のため、附属の研究施設と連携しながら福祉系科目や心理学系科目などを幅広く学び、乳幼児・児童・生徒をさまざまな面から支援する方法を総合的に理解できるようなカリキュラムに取り組んでいる。</p> <p>2. 結果 ・上述の（1）から（3）について、6件法でアンケートをとっています。6が最も高評価で、1が最も低評価です。以下のグラフは、1年生から3年生のデータを合算した平均値になります。 ・回答者数 初等 334名、中等 51名</p>

【初等全体】





3. 所感

- ・ 学士力向上，段階的学習，履修相談や学習相談の全てが 4.0 以上を獲得している。さらに，全ての項目が 4.5 前後でありバランスが良い。
- ・ バランスを保ったまま全体の数値を向上できるように取り組みを継続する。